



瑞浪市化石博物館 第73回特別展

はっはときのみ

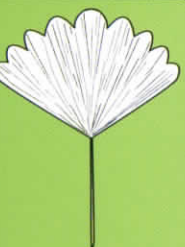
期間 2010年7月1日から8月31日

場所 瑞浪市化石博物館・特別展示室
〒509-6132 岐阜県瑞浪市明世町山野内1-13
TEL (0572) 68-7710



日本の代表的な はっぱときのみの化石

リーフレットには写真が1枚
もしくは全く登場しないが、
展示に使用した化石の産地



スケッチ図

イチョウの仲間

エダワカレシダ

福井県大野市手取層群 (約1億5千万年前)

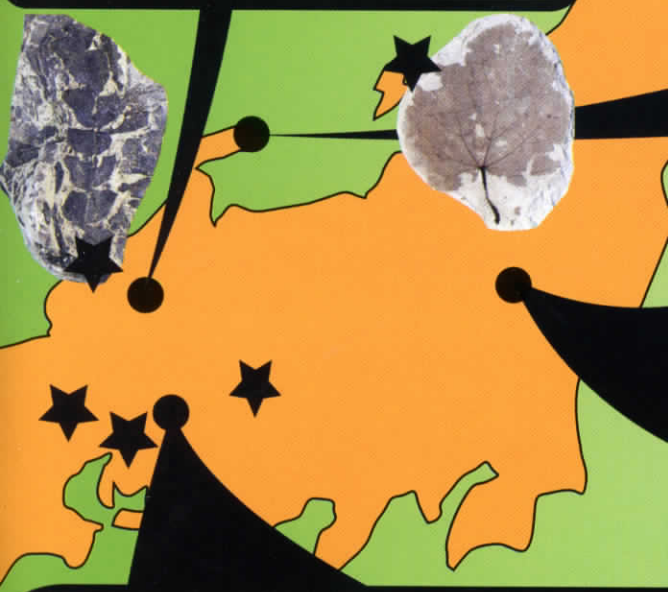


コンプトニア

カエデ

ケヤキ

石川県珠洲市：柳田層 (約1600万年前)

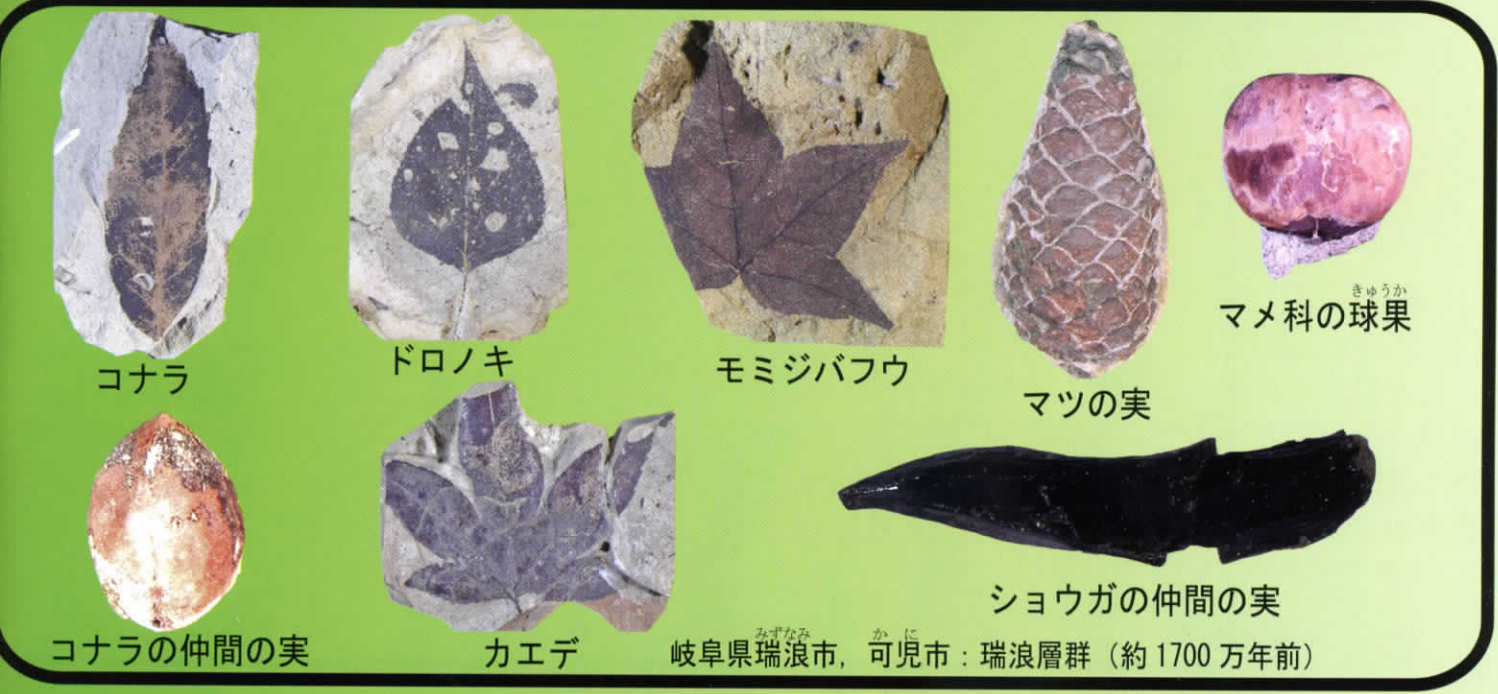


シナノキ

ハンノキ

クスノキ

栃木県塩谷郡：塩原湖成層 (約40万年前)



コナラ

ドロノキ

モミジバフウ

マツの実

マメ科の球果

コナラの仲間の実

カエデ

ショウガの仲間の実

岐阜県瑞浪市、みづなみ 可児市：瑞浪層群 (約1700万年前)



コナラ



カエデの翼果



イチジク



オノオレカンバ



トネリコ



カエデ



サイカチの実

長崎県壱岐郡：長者原層（約 1300 万年前）



クラドフレビス

山口県美祢市：美祢層群（約 2 億 2 千万年前）



アベマキ



ナラガシワ

京都府宮津市：
北但層群（約 1800 万年前）



クリ



ミズキ

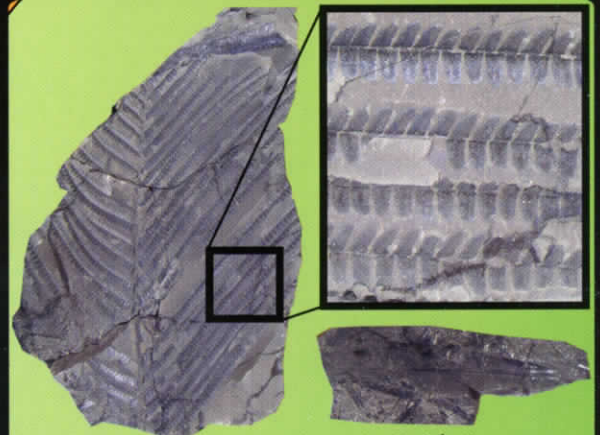
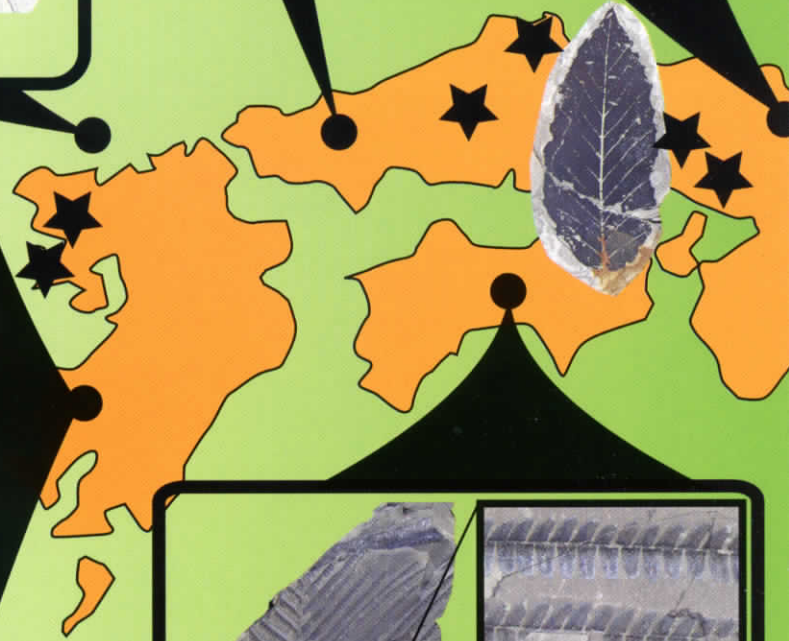


エンジュ



アジサイ

鹿児島県薩摩郡：南薩層群（約 1000 万年前）



プチロファイラム



ナゲイア

高知県南国市：物部川層群（約 1 億 2 千万年前）

“生きた化石”メタセコイヤ



メタセコイヤ



メタセコイヤ (葉, 化石)
瑞浪市 中新世



メタセコイヤ (葉, 現生)



メタセコイヤ (実, 化石)
左: 可児市 (中新世: 約 1700 万年前)
右: 土岐市 (鮮新世: 約 500 万年前)



メタセコイヤ (実, 現生)

メタセコイヤは、アケボノスギともよばれ、スギの仲間です。その仲間は恐竜の時代に出現したとされています。1943年までは化石としての報告はありましたが生きたメタセコイヤは知られていませんでした。しかし、日本人によって生きた個体が発見され、その後公園などへ植樹され、私たちがよく目にする木となりました。日本でも岐阜県の瑞浪層群などから化石が沢山見つかっています。市民公園内にも多く植えられており、まっすぐに伸びた高い木が「生きた化石メタセコイヤ」です。

はっぱやきのみとともに・・・



動物が食べたきのみ



アカネズミ (前歯、下顎)
高知県 更新世



ドブネズミ
愛知県 現生

はっぱやきのみは私たち人間や昆虫、他の動物の生活に欠かせないものです。クルミなどのきのみは私たち人間だけでなく動物の大切な食料となっています。私たちがよく飲むお茶はツバキの仲間のはっぱです。地層のなかでもはっぱやきのみとともにねずみなどの動物の化石はよくみつかります。恐竜などの絶滅した動物たちも私たちと同じようにはっぱやきのみと一緒に生きていたのです。

リーフレット作成 安藤佑介
展示協力 大平規子, 楓 達也, 木平誠一, 小林信明, 桑山光夫, 合田隆久,
西岡佑一郎, 平井 彰, 平野芳幸, 宮本俊一, 渡辺基文 (敬称略)

